「に」げずに
「し」んじて
「かん」しゃして
「き」ょうりょくする

10月

2026年度

西神吉小だより

加古川市立
西神吉小学校
学校通信
No.98

～ ３年『おしえて！消ちゃん先生』 ～

先日、３年生が社会科の学習の一環として、加古川市消防本部中央消防署の方々に来ていただき「おしえて！消ちゃん先生」を実施しました。これは、３年生で「火事からくらしを守る」という社会科の学習を行うのに合わせて、消防署の職員の方々が小学校に出向いて防火に関する授業を行い、「命の大切さ」「防火・防災」についての認識を深め、安全・安心なまちづくりを推進していくことを目的として実施しています。

実際の消防の活動服を着た消防職員が先生になって学習を進めていただきました。

まずは、多目的教室で、最初に「消防署の仕事」について学びました。加古川市で１年間にどれぐらい火事が発生しているのか、１日に救急車がどれぐらい出動しているのか等を教えていただきました。子どもたちは、出火の原因や１１９番通報の仕方を、消防署の方から教えていただきました。その後、消防自動車・救急車を見学したり、水消火器で消火訓練の実演を見たり、最後には、実際に給食室の上から消防車による放水も見せていただきました。充実した『消ちゃん先生』になりました。

消防署の皆様、お忙しい中、たいへんお世話になりました。ありがとうございました。

西神吉っ子の一コマ



















これから秋も深まり、冬へと季節が進むとともに、火事が発生する件数が増えてきます。
安全なくらしを守るために、今回の学びを生かしてほしいと思います。











